

## 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：障害者福祉費

### 事業名【新】東海地区盲社会人サウンドテーブルテニス岐阜大会運営費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 障害福祉課 社会参加推進係 電話番号：058-272-1111(内3482)

E-mail：c11226@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 500 千円 (前年度予算額：0 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	500	0	0	0	0	0	0	0	500
決定額	500	0	0	0	0	0	0	0	500

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

東海地区4県1市の視覚障がい者が、サウンドテーブルテニス競技を通して、障がい者スポーツの普及、啓発、発展及び競技力の向上並びに参加者相互の親睦を図り、視覚障がい者の社会参加に寄与することを目的とした東海地区盲社会人サウンドテーブルテニス大会への補助。

### (2) 事業内容

東海地区で毎年持ち回り開催されている東海地区盲社会人サウンドテーブルテニス大会が、令和5年度に県内で開催されるため、それに係る経費として、主管である一般社団法人岐阜県視覚障害者福祉協会に対し補助を行う。

<第11回東海地区盲社会人サウンドテーブルテニス岐阜大会開催概要>

名 称：第11回東海地区盲社会人サウンドテーブルテニス岐阜大会

主 催：一般社団法人岐阜県視覚障害者福祉協会

実施日：令和5年9月17日

会 場：福祉友愛アリーナ（岐阜市内）

(3) 県負担・補助率の考え方  
県10/10 (定額補助)

(4) 類似事業の有無  
無

### 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	500	東海地区盲社会人サウンドテーブルテニス岐阜大会運営費補助金
合計	500	

### 決定額の考え方

--

### 4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ  
なし

(2) 国・他県の状況  
令和4年度 三重県  
令和3年度 静岡県

(3) 後年度の財政負担  
なし

(4) 事業主体及びその妥当性  
視覚障がい者の福祉向上と自立促進を図るために活動する一般社団法人岐阜県視覚障害者福祉協会が実施することは妥当。

## 県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	東海地区盲社会人サウンドテーブルテニス岐阜大会運営費補助金
補助事業者(団体)	一般社団法人岐阜県視覚障害者福祉協会 (理由) 本大会の主催団体であるため。
補助事業の概要	(目的) 東海地区盲社会人サウンドテーブルテニス大会の運営に係る支援  (内容) 東海地区盲社会人サウンドテーブルテニス大会の運営に係る経費を(一社)岐阜県視覚障害者福祉協会に補助する。
補助率・補助単価等	定額 (内容) (理由)
補助効果	視覚障がい者のスポーツの普及及び競技力の向上並びに相互の親睦を深めることで社会参加に寄与する。
終期の設定	終期10年度 (理由) 開催地は東海地区持ち回りであり、令和5年度の開催県が岐阜県。次回は令和10年度の予定

(事業目標)

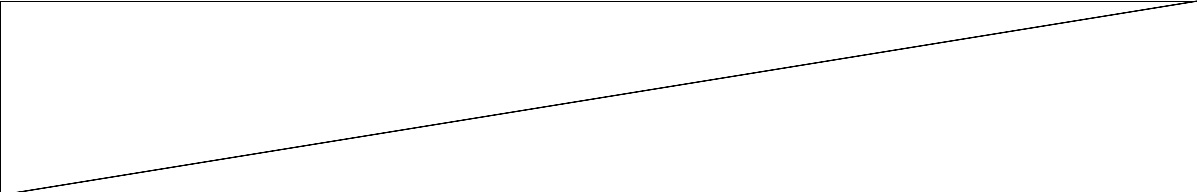
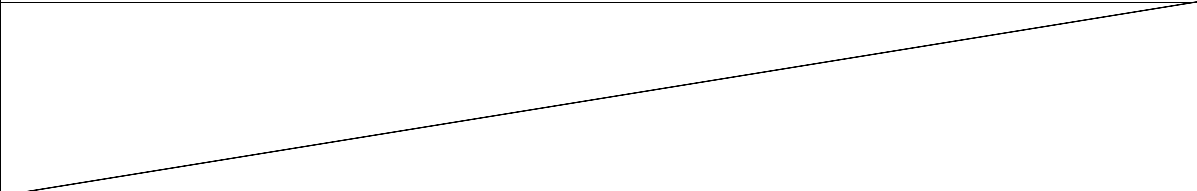
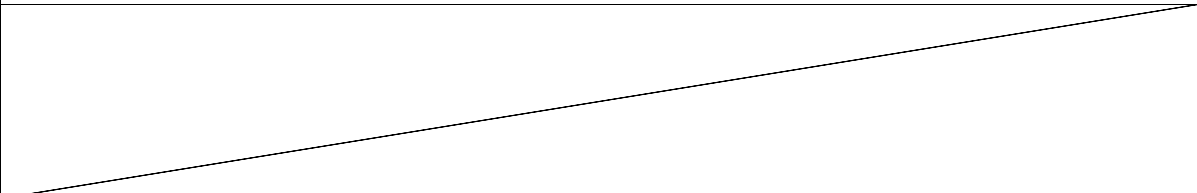
<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか 視覚障がい者のスポーツの普及及び競技力の向上並びに相互の親睦を深めることで社会参加を促進する。</p>
--

(目標の達成度を示す指標と実績)

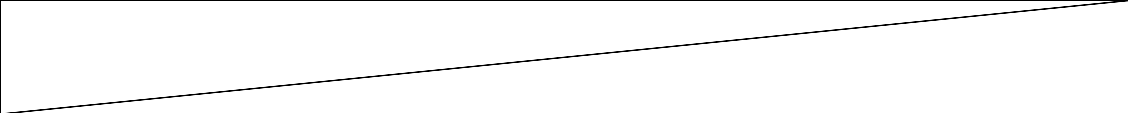
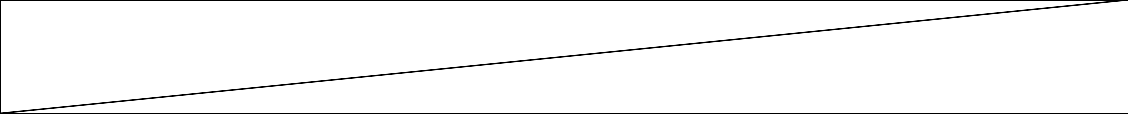
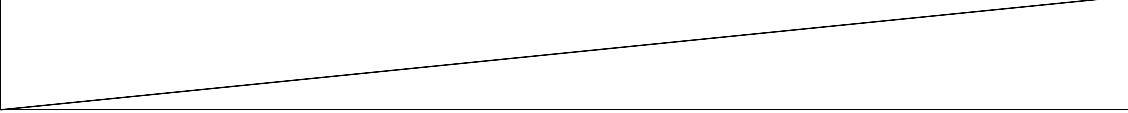
指標名	事業開始前 ( )	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-

補助金交付実績 (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	 指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和3年度	 指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和4年度	 指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価)	
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)	
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項
---------------------

(次年度の方向性)

--